

令和7年度 長野県立歴史館博物館実習生募集要領

1 対象者

長野県出身または長野県内所在大学の大学生および卒業生で、大学から博物館実習の依頼がある者、かつ将来学芸員として博物館・美術館等に勤務することを目指す者。

2 人数

8名程度

応募者多数の場合は、提出された「博物館実習希望調書」の内容を審査した上で選考する。

選考基準は、「将来的に、博物館・美術館で働きたい意欲を持ち、長野県若しくは市町村等の文化財保護及び芸術文化の振興のために活躍が見込める人材」とする。

3 期間

令和7年8月22日(金)～9月2日(火)のうち、8月25日(月)、9月1日(月)を除く10日間
ただし、感染症拡大等の場合、期間の短縮(5日間程度)や中止とすることもありうる。

4 目的と内容

考古資料および古文書・歴史資料等を収集・整理・保存し、それらの調査・研究に基づいて、展示・教育普及、閲覧・情報提供を行う歴史博物館施設である当館において、学芸員として必要とされる意識・知識・技術等を会得してもらうために、実際の業務と関係する以下の実習を行う。

- ・考古資料・文献史料の収集・整理・保存
- ・史資料の取り扱い方法および調査・研究方法
- ・常設展示・企画展示の設計・設営
- ・展示解説や体験学習など教育普及活動
- ・閲覧・広報などの情報提供

5 提出書類

- (1) 学長または学部長名による実習依頼書 1通
- (2) 博物館実習希望調書(様式1) 1通

*長野県立歴史館が定める様式(当館ホームページより 令和6年12月20日(金)からダウンロード可能)

6 受付期間

令和7年1月21日(火)～2月4日(火) *期間外は受け付けない。

7 書類提出先

郵送または持参により下記に提出 (郵送の場合も2月4日〔火〕必着)

郵送の場合は封筒の表に「博物館実習希望書類在中」と朱筆すること

〒387-0007 長野県千曲市大字屋代260-6 長野県立歴史館 総合情報課 博物館実習担当者あて

8 選考結果

館内で審査の上、令和7年3月初旬までに大学および本人に郵送にて連絡

9 その他

- (1) 実習に要する交通費・筆記用具等は実習生の負担とする。
- (2) 館の諸事情により、内容を変更することがある。
- (3) 申し込みは、学生個人によるものとし、大学による複数人の受け入れ依頼は受け付けない。
- (4) 選考結果の通知、及び実習終了後の修了証明書、出勤簿については、当館館長名による公文書として施行する。大学独自の様式への手描き記入等には応じられないこと。